

平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月11日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社銀座山形屋  
 コード番号 8215 URL <http://www.ginyama.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長  
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月12日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 山形 政弘  
 (氏名) 渡邊 光潤

TEL 03-6680-8711

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	1,342	9.4	137	41.4	174	21.5	153	16.4
27年3月期第1四半期	1,227	7.8	96	63.9	143	30.9	131	25.0

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 168百万円 (63.6%) 27年3月期第1四半期 264百万円 (98.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	8.87	—
27年3月期第1四半期	7.62	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭
28年3月期第1四半期	4,921		3,134		63.7	181.58
27年3月期	4,795		3,017		62.9	174.82

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 3,134百万円 27年3月期 3,017百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
27年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	0.00	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,236	7.6	△75	—	△46	—	△52	—	△3.01
通期	5,050	4.9	206	26.7	250	4.4	220	15.7	12.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期1Q	18,044,715 株	27年3月期	18,044,715 株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	784,586 株	27年3月期	784,586 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期1Q	17,260,129 株	27年3月期1Q	17,262,396 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査対象外であり、この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく監査手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因によりお菊異なることがあります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

なお、当第1四半期連結累計期間より、「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）等を適用し、「四半期純利益」を「親会社株主に帰属する四半期純利益」としております。

#### （1）業績の状況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府や日銀による財政・金融政策の継続を背景に、企業収益の拡大や雇用情勢の改善等、緩やかな回復基調を維持しております。一方で中国をはじめとする新興国の成長鈍化や欧州債務問題など、先行き不透明な要素もみられます。

このような環境の下で当社グループは「世界一のオーダーメイド企業をつくる」を合言葉に“ぶれることなく”継続し続けること、磨きつづけることに取り組んでまいりました。経営成績につきましては、売上高は小売事業及び卸売事業の受注が比較的順調に推移したことから1,342百万円（前年同四半期比9.4%増）となりました。利益面については売上高の増加に伴う売上総利益の増加等により、営業利益137百万円（前年同四半期比41.4%増）となりました。また、助成金収入8百万円や受取配当金23百万円の計上等により経常利益174百万円（前年同四半期比21.5%増）となりました。法人税等21百万円の計上により、親会社株主に帰属する四半期純利益153百万円（前年同四半期比16.4%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

小売事業が売上高624百万円（前年同四半期比9.7%増）、営業利益80百万円（前年同四半期比26.5%増）、卸売事業が売上高430百万円（前年同四半期比10.8%増）、営業利益30百万円（前年同四半期比1,343.3%増）、受託縫製事業が売上高767百万円（前年同四半期比7.5%増）、営業利益42百万円（前年同四半期比9.1%減）となりました。

### （2）財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して126百万円増加し、4,921百万円となりました。

資産の部では、流動資産が前連結会計年度と比較して82百万円増加しました。主な要因は、季節要因による売掛金等の営業債権の回収に伴う現金預金の増加によるものであります。

固定資産は前連結会計年度と比較して43百万円増加しました。これは投資有価証券の時価の上昇に伴う評価差額金を計上したことによる増加27百万円があった事と、主に受託縫製事業において設備投資を行ったことによる有形固定資産の増加があったことによるものであります。

負債の部では、前連結会計年度末と比較して9百万円増加し1,787百万円となりました

純資産の部においては、主に親会社株主に帰属する四半期純利益153百万円の計上をした一方で、期末配当金の支払い51百万円があったことにより当第1四半期連結会計期間末の株主資本は、前連結会計年度と比較して101百万円の増加となりました。また、その他有価証券評価差額金は15百万円の増加でありました。

### （3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期までの業績につきましては、概ね計画どおり推移しております。平成28年3月期の業績予想につきましては、平成27年5月13日に公表いたしました連結業績予想に変更はございません。

なお、この予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報を前提としております。実際の業績は今後様々な要因により大きく異なる結果となる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,102,423	1,255,748
受取手形及び売掛金	557,165	468,187
商品及び製品	144,202	137,411
仕掛品	23,530	21,702
原材料	117,395	133,798
その他	59,897	70,496
貸倒引当金	△1,692	△1,630
流動資産合計	2,002,921	2,085,714
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	126,105	128,703
その他（純額）	336,478	352,411
有形固定資産合計	462,583	481,115
無形固定資産		
その他	4,332	4,198
無形固定資産合計	4,332	4,198
投資その他の資産		
投資有価証券	1,435,943	1,463,651
敷金及び保証金	770,746	767,393
その他	133,259	133,868
貸倒引当金	△14,251	△14,151
投資その他の資産合計	2,325,697	2,350,762
固定資産合計	2,792,613	2,836,076
資産合計	4,795,535	4,921,791
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	205,507	231,959
未払法人税等	17,021	20,358
ポイント引当金	41,177	40,413
その他	501,938	473,846
流動負債合計	765,644	766,577
固定負債		
役員退職慰労引当金	87,048	88,125
退職給付に係る負債	579,233	576,151
資産除去債務	187,688	187,743
その他	158,477	169,013
固定負債合計	1,012,447	1,021,034
負債合計	1,778,092	1,787,611

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,727,560	2,727,560
利益剰余金	90,966	192,298
自己株式	△79,929	△79,929
株主資本合計	2,738,597	2,839,928
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	278,844	294,250
その他の包括利益累計額合計	278,844	294,250
純資産合計	3,017,442	3,134,179
負債純資産合計	4,795,535	4,921,791

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	1,227,013	1,342,376
売上原価	551,499	593,084
売上総利益	675,513	749,292
販売費及び一般管理費	578,599	612,285
営業利益	96,914	137,006
営業外収益		
受取利息	82	96
受取配当金	23,718	23,150
助成金収入	17,690	8,236
受取手数料	3,779	4,244
雑収入	1,531	1,868
営業外収益合計	46,800	37,596
営業外費用		
支払利息	153	156
雑損失	-	60
営業外費用合計	153	216
経常利益	143,562	174,386
税金等調整前四半期純利益	143,562	174,386
法人税、住民税及び事業税	11,754	21,347
法人税等調整額	258	△72
法人税等合計	12,012	21,275
四半期純利益	131,549	153,111
親会社株主に帰属する四半期純利益	131,549	153,111



(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)
四半期純利益	131,549	153,111
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	133,399	15,405
その他の包括利益合計	133,399	15,405
四半期包括利益	264,949	168,517
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	264,949	168,517

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	小売事業	卸売事業	受託縫製事業	
売上高				
外部顧客への売上高	569,078	388,736	265,944	1,223,759
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	447,278	447,278
計	569,078	388,736	713,222	1,671,038
セグメント利益	63,425	2,144	47,097	112,668

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	112,668
棚卸資産の調整額	△114
その他の調整額	△2,375
全社収益(注1.)	61,246
全社費用(注2.)	△74,509
四半期連結損益計算書の営業利益	96,914

(注1.) 全社収益は、主に当社におけるグループ会社からの経営指導料、不動産賃貸収入等であります。

(注2.) 全社費用は、主に当社におけるグループ管理に係る費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自平成27年4月1日 至平成27年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			合計
	小売事業	卸売事業	受託縫製事業	
売上高				
外部顧客への売上高	624,192	430,657	284,854	1,339,704
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	482,205	482,205
計	624,192	430,657	767,060	1,821,910
セグメント利益	80,209	30,958	42,824	153,992

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	153,992
棚卸資産の調整額	741
その他の調整額	△1,656
全社収益(注1.)	60,806
全社費用(注2.)	△76,877
四半期連結損益計算書の営業利益	137,006

（注1.）全社収益は、主に当社におけるグループ会社からの経営指導料、不動産賃貸収入等であります。

（注2.）全社費用は、主に当社におけるグループ管理に係る費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る重要な減損損失）

該当事項はありません。

（のれんの金額の重要な変動）

該当事項はありません。

（重要な負ののれん発生益）

該当事項はありません。